

## 第30回甘楽町駅伝競走大会



▲優勝した7区チームの選手と役員

## ヤング7区、独走ゴール

## 2位11区に1分10秒差

7区A(善慶寺)がヤングパワーでV奪回——新春の風物詩、第三十回甘楽町駅伝競走大会は、風の強い絶好の駅伝日和に恵まれた元旦朝、役場前をスタートとする八区間(三二・三三)で行われ、沿道をうめた大勢の観衆の声援を受けて二十五チームが健脚を競いました。

7区Aは、スタートで三位と好位置をキープし、第一中継所へ、ここでエース山田が区間トップの快走で首位に立ち、ほかの選手も安定した走力でライバルの十一区(都第一)に一分以上の大差をつけ、三年ぶり二度目の優勝を果たしました。

三連覇を目指した十一区は中盤三連続区間賞と猛烈に追い上げましたが、結局総合力では、堅実につないだ十区A(未渡)が入り、二十区(新井二日市)は、エキアenおじさん、松田伊司(大選手43歳)らの活躍で四位入賞と大健闘。また、ほかのチームも抜きつ抜かれつのアツトヒートを演じ、記念大会にふさわしい好レースを展開しております。成績は次のとおりです。

(敬称略)



## ヒーロー

優勝の立役者  
山田俊明君(7区A)

- ①7区A(善慶寺) 山田俊明、黒沢登、中野裕史、加藤英明、茂原晋三、柳沢肇一、落合洋次  
②十一区 1時間51分31秒  
③十区A 1時間52分41秒  
④十区A 1時間55分08秒  
⑤二十区 1時間57分02秒  
⑥九・十二区A 2時間00分44秒  
⑦二十区A ⑧十九区 ⑨四区 ⑩八・十三・十四区  
⑪5回出場者  
⑫10回出場者  
⑬吉田忠広(4区) 山田利明(同) 飯塚茂(10区) 木口勝之(15区) 山口悦史(同) 野中真規(22区) 春山光司(24区) 小柏修(同) 高井賢司(21区) ⑭15回出場者  
⑮田村尚志(10区) 田村新一(11区) ⑯20回出場者  
⑰吉沢茂幸(2区)

## 優勝は狙っていた

体調は良かったので、始から飛ばして行きました。山田さん(22区A)と競った時が一番苦しかったです。つたけど、優勝は狙っていたので、満点の走りがありました。チームのムードも良かった。

手になりたい。優勝は五分五分で、五半分で15分台をコンスタントに出せる選手になりたい。優勝は五分五分で、五半分で15分台をコンスタントに出せる選手になりたい。優勝は五分五分で、五半分で15分台をコンスタントに出せる選手になりたい。

